

南山中だより

7号 令和6年
7月19日発行



旅行行事を振り返って

3学年すべての旅行行事が終わりました。1年生の校外学習ではSDGsを体験しました。2年生の自然教室では登山、飯盒炊さん、キャンプファイヤー、バンガローでの就寝など自然を満喫できました。3年生の修学旅行では、京都、奈良での班別行動等を通して、古都の文化を学ぶことができました。外国人の方への英語でのインタビュー、伝統文化の視点をもっての町巡りなど、その地に行くことで、より深く学習する機会になりました。生徒の感想を紹介します。

学校教育目標

『新しい時代を切り拓く』

令和6年度の重点目標

Action 前に踏み出す力
Collaboration 協働する力
Thinking 考え抜く力

3学年（修学旅行：京都・奈良方面）



【A組代表】

A組では、思い出に残る修学旅行にするために、事前の班別行動計画の話し合いを頑張って行いました。班長を中心として1日の行動計画を立てたのも、とても良い経験になりました。また、3日の新幹線のトラブルにも臨機応変に対応できました。そんな思い出いっぱいの修学旅行を、「楽しかった」だけで終わらせず、学んだことを今後の学校生活で生かしていきます。A組としても学年としても、中学校生活をやりきれるように、皆で全力を尽くしていきましょう。

【B組代表】

僕はこの3日間が、あっという間に終わってしまったと思うほど楽しく、幸せで最高の思い出になりました。特に帰りの新幹線では約3時間待つことになりましたが、臨機応変に行動し、学年の良いところを出せ、良かったと思います。また、班別研修では集合時間に全グループが少し余裕をもって帰ってくることができました。これからの中学校生活でも、時間を見て素早い行動ができるクラスにできるように頑張ります。

【C組代表】

今回の修学旅行で私たちは京都や奈良の歴史について学ぶことができました。奈良では薬師寺でお坊さんの話を聞き、京都では歴史的建造物を見ることができました。班での行動では小さなトラブルもありましたが、皆で協力して無事に帰ってくることができました。また、新幹線やバスでは、公共のマナーを守り、集団で行動することができました。修学旅行で学んだことを今後に活かしていきたいです。

【D組代表】

今回の修学旅行では、多くのことを学ぶことができました。一番大切だと思ったことは、「今ある古都の風景をこれからに引き継いでいくこと」です。教科書の中で見た物、昔の建造物や町並みが自分の目の前にあり、とても感動しました。修学旅行中はハプニングもありましたが、皆で臨機応変に対応することができました。これからも柔軟な心をもち、クラス全員で協力し合って物事に取り組んでいきたいです。

2学年（自然教室：神奈川県相模湖方面）

【A組代表】

自然教室は学級全体を評議員2人でまとめ、皆で協力できたことが良かったと思います。先生が話しているときは真剣に話を聞いて、楽しむときは楽しむことができた自然教室だったと思います。学年目標の気づき、考え、行動するは学級全体的にできていなかつたように感じました。これからは、気づき、考え、行動するができるよう全員で協力しつつ、2年A組の良いところを活かして体育祭や合唱コンクールで発揮したいと思います。



【B組代表】

私は自然教室を通して、とても団結力のある学年だと思いました。特に高尾山登山のとき、皆で励まし合ったり、声を掛け合ったりするなど、より学年やクラスの仲が深まったと思います。また、時間の意識もよく、成長できたと感じる場面が多くありました。一生に一回しかない自然教室、私たちにとってとても良い経験になったと思います。今回の経験も踏まえて今後より成長できたら良いなと私は思います。

【C組代表】

私が、自然教室を終えてクラスで感じたことはクラスの皆が時間をより意識して行動していたことです。前までは2分前着席をしていない人が少しいましたが、自然教室を終えるとみんな時間を意識して行動していました。これにより、授業開始の2分前に着席する人がより多くなりました。また、今度は忘れ物を減らしていくことを頑張りたいです。

【D組代表】

今回の自然教室でD組の良かったことは「仲間と協力」していたところです。特に協力しているなと思えたのが、自分たちでご飯を作るときとオリエンテーリングのときでした。皆で協力して作る大切さを実感しました。これから頑張っていきたいことは、2学年の目標である協力同心です。この自然教室を通して、仲間と協力することの大切さを特に学んだ私たちなら、これからも協力し、より良い2学年を創り出せると思いました。

【E組代表】

私たちE組は自然教室で、集合時間を守ることや次にどのような活動をするのか声を掛け合う様子がいろいろな場面で見られて良かったと思いました。その反面、動き始めが遅いことや先生が指摘しないと静かになれないことなどの課題もみつかりました。今後の学校生活では学年目標である「協力同心～気づき、考え、行動する～」を意識し、自分たちで考え、自分たちで動けるような2年E組を築きあげていきたいです。

1学年（校外学習：木更津方面）

【A組代表】

私は中学校生活最初の校外学習を終えて学んだことがあります。それは協力することです。班の人だけで行動したウォークラリーでは、チームワークを高めることができました。農業体験では、実際に体験することで自然の大切さを学ぶことができました。中学生になり、仲間と協力することの大切さを改めて感じ、成長への一歩となることができたと思います。

【B組代表】

校外学習の前に行った調べ学習では、班ごとに役割分担をして、SDGsについて調べることができました。また校外学習当日では、廃棄されるはずのニンニクやその葉っぱを畑からトラックに入れるクラス対抗ゲームがありました。その中でB組は一致団結し、取り組むことができました。以上のことから、校外学習の目標を達成できたのかと思います。

【C組代表】

クルックフィールズでは、主に循環型農業やオーガニック農業について学びました。ウォークラリーでは班で協力してながらクイズを解きましたが、一部の班が班長に頼りきりだったり、男女で分かれてしまったりしていました。これからは、授業内での班活動を大切にし班長に頼り切らず一人一人が意識できるようにしたいです。また、施設の人の話を聞くときの切りかえがしっかりできていたので、今後も継続していきたいです。

凄いと思いました。これからは、私たちも身近なことを意識していきたいと思います。

【D組代表】

校外学習ではSDGsを学ぶはもちろん、班で行動することを目標に掲げました。良かったことは、声かけがよく飛び交っていたことです。日頃、1年D組では、「今日の目標」で、よく、声かけをしよう、などといった目標が立てられます。校外学習でも日々の成果が発揮できて良かったと思います。これから、声かけをもう1upして、「困っている人に手を指しのべる」が1年D組は目標です。互いに助け合えるクラスにさらにしていきたいです。